

岡山のいいところが伝わる 渾身の写真作品

第20回

嘉平太が愛した ふるさと岡山 写真展

岡崎嘉平太氏はふるさと岡山の美しい山河、豊かな自然を愛おしみ、故郷の人々との交流を大切にしました。



募集テーマ

岡山県内で撮影したふるさとの情景

人々の暮らしのなかの心なごむ姿や表情、多様な自然の色彩や生命力、大切に守られてきた文化や催事のなかでの心動かされる素晴らしい瞬間を写真で表し、応募してください。力のある写真をお待ちしています。

応募締切 令和8年3月2日(月)

応募点数 1人1点

審査員 長瀬正己氏〔岡山県美術展覧会(県展)審査員〕
森山知己氏〔日本画家〕 岡崎嘉平太記念館館長

賞 入賞者には直接通知します。(3月下旬予定)
5月中旬に表彰式を行います。
最優秀賞 1点(賞金3万円)
優秀賞 2点(賞金各1万円)
審査員特別賞 3点(賞金各1万円)
入選 10点(吉備中央町特産品)

主催／岡崎嘉平太記念館・(公財)岡山県郷土文化財団
協賛／(公財)岡山県産業振興財団・(株)吉備NC能力開発センター・オーニック(株)

ご応募・お問い合わせ先

岡崎嘉平太記念館

〔開館時間 午前9時～午後5時/火曜日休館〕

〒716-1241 加賀郡吉備中央町吉川4860-6 きびプラザ内

TEL 0866-56-9033 FAX 0866-56-9066

募集

応募方法 下記の応募票を作品裏面に貼り、3月2日(月)までに直接または郵送で岡崎嘉平太記念館にご提出ください。なお、毎週火曜日は休館です。

作品内容 岡山県内で撮影された未発表の写真で、カラー・白黒は問いません。

作品規格 四つ切り(25.4cm×30.5cm)またはワイド四つ切り(25.4cm×36.6cm)とします。額は不要です。

作品展示 岡崎嘉平太記念館で令和8年4月16日(木)～6月15日(月)、また岡山県天神山文化プラザ7月21日(火)～7月26日(日)に、全応募作品を展示します。

【その他の注意】

- ・被写体に人が含まれている場合、主催者は肖像権侵害等の責任を負いません。応募に際しては、被写体本人の承諾を得てください。
- ・応募作品の著作権は撮影者に帰属します。
- ・入賞作品は主催者が開催する写真展のほか、カレンダー、ホームページ、パンフレット、新聞、雑誌、テレビなどで使用することがあります。
- ・入賞者には、直接連絡しますので、フィルムまたは画像データ(記録メディア等)を提出してください。また、入賞者の応募作品は、返却いたしません。
- ・展示後、入賞以外の希望の方には応募作品を返却します。主催者まで連絡ください。
- ・皆様からお寄せいただいた際の個人情報、主催者が主催する関係事業以外には使用しません。
- ・応募票に記載された事項が審査に用いられることはありません。

応募票 ②

切り取って、作品の裏面に、作品の上下がわかるようにテープで貼付して提出

ふりがな	性別	男・女
氏名	年齢	歳
住所 〒		
電話番号	携帯電話番号	
作品の題名		
撮影地	岡山県	※イベント名・施設名等もわかる範囲でご記入ください
サイズ(○をつける) ワイド四つ・四つ		
撮影した季節(○をつける) 春・夏・秋・冬		
作品を通じて伝えたい思いがあればお書きください(記入は任意)		